

地方創生関係交付金を活用した事業の評価シート (H28 年度分)

大和市の事務事業名	第 8 次大和市長官庁総合計画後期基本計画の施策体系		
さがみロボット産業特区 促進支援事業	健康領域	社会の健康	
	基本目標	7	市民の活力があふれるまち
	個別目標	2	にぎわいのある地域をつくる
	めざす成果	1	商店街や企業が活発に活動している

上記の事務事業のうち、交付金を活用した取り組み

交付金と取り組みの名称	実施概要				
<地方創生加速化交付金> ①産業用ロボット導入支援加速化事業	生産性向上、自動化などのセミナー及び、市内事業者の産業用ロボット導入のためのコンサルティング業務の実施。				
<地方創生推進交付金> ②首都圏南西部ロボットビジネス創成プロジェクト	文化創造拠点シリウスにおける介護等に役立つロボットの展示。				
目的	実施結果と効果、課題等 (所管課の評価：産業活性課)				
産業用ロボットの導入やロボット周辺産業を中心とした新ビジネス創出を支援する。	①生産性向上・自動化支援セミナーなどを4回実施し、合計27人が参加した。また、コンサルティング業務では、希望があった市内の3事業所に専門家を派遣し、自動化等のアドバイスを行うなど、産業用ロボットの導入支援を行った。 ②文化創造拠点シリウス4階の健康都市図書館に「介護に役立つロボットコーナー」を設け、5種類のロボットを展示することで、普及啓発を図った。 (H28. 11. 3～H29. 3. 31 のシリウス来館者数は1,108,427人)				
事業費 (H28 年度決算額：千円)	K P I 等の達成状況				
	事業費	交付額	項目	H29. 3 目標値	H29. 3 実績値
①	2,769	2,769 (補助率 10/10)	セミナー参加者	20人	27人
			産業ロボット導入支援 (コンサルティング)	5社	3社
②	2,681	1,340 (補助率 1/2)	展示スペースの設置	1か所	1か所
			労働生産性2倍以上達成企業 (相模原市と連携)	4社	5社

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅲ 仕事が見つかりやすく、働くことが楽しいまち (1) 近くで働けるまちにする ③ 創業・企業の支援を行う
----------------------------------------	-----------------------------------------------------------------

総合計画審議会の評価

総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に有効である	セミナー参加者数が目標値を上回ったことや、「介護に役立つロボットコーナー」を年間300万人が来館するシリウスに設置していることなどから、ロボット産業の普及啓発及び潜在的ニーズの掘り起こしに効果があったと考えられるため。
B. 総合戦略の目標達成に有効ではない	() であるため。